アナログ /IP 電話会議システム

電話会議装置

MaxEX

MaxEX は、電源・電話回線・ベースユニットの 3 つを接続するだけで簡単に使用することができる電話会議装置です。キーパッドは分かりやすくデザインされているためユーザーは手軽に電話を使用でき、トレーニングやサポートの必要性も減少します。

Chech!

＋ 拡張性

どのような広さの会議室にも対応し、マイクとラウンドスピーカにより室内の音声を完全にカバー！操作ボタンへのアクセスも簡単です。

＋ 優れた音声

MaxEX のクリアなフルサウンドにより、参加者は自然に会話をすることができます。(Distributed Echo Cancellation、ノイズキャンセル)

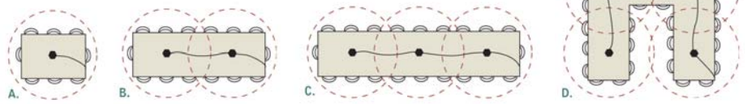
＋ ワンタッチで会議通話

ボタンを押すだけで会議サービスのオペレータにアクセスでき、無制限の参加者とつながります。

＋ 使いやすさ

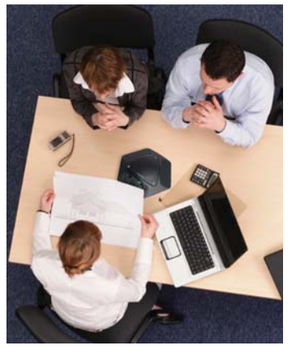
分かりやすく使いやすい操作ボタンで操作が簡単です。LCD ディスプレイでダイヤルの確認ができます。

複数の会議室での使用を考慮した設計



A. 小規模の会議室　B. 中規模の会議室　C. 大規模の会議室　D. 研究室

※Max EX 電話会議装置は 1 台で小会議室での使用に完璧に対応できますが、部屋の大きさに合わせて 4 台まで組み合わせることができます。(図参照)
※広い重役会議室 (3 台)、研修室 (4 台)、または一般会議室 (2 台) のいずれの広さでも、Max EX を使えば最適な会議室システムを築くことが出来ます。デイジーチェーン接続でケーブルもすっきりします。



IP 電話会議装置

Max IP

MAX IP は SIP ベースの VoIP システムに接続し、MAX EX と同様の会議環境を作ることができる IP 電話会議装置です。もちろん MAX EX と同じように、4 台までディジーチェーン接続して使用することができます。

Chech!

＋ 3者間通話

会議サービスのブリッジなしにアドホック会議が可能です。

＋ V-LAN Tagging

ネットワーク上のバンドワイズを管理します。

＋ 相互運用性

IP ベースのプラットフォームに幅広く対応。AVAYA、CISCO、Nortel、Asterisk など国際的な VoIP フォンとインターオペラビリティ（相互運用性）があります。

ホームページアドレス **http://mtc-japan.com**

このカタログは2012年11月現在のものです。

●仕様および外観等は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
●カタログと実際の色とは、印刷の関係で多少異なる場合があります。
●記載の商品･ブランド名･ロゴは各社の登録商標です。

松田通商株式会社 Mail：info@mtc-japan.com
本　　社 〒107-0062 東京都港区南青山 3-3-15 MTCﾋﾞﾙ TEL：03-5413-4611　FAX：03-5413-4618
大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-8-15 新大阪松島ビル303　TEL：06-6101-2822　FAX：06-6101-2823

⚠ ご注意　正しく安全にお使いいただくため､ご使用の前に必ず『取扱説明書』と『安全上のご注意』をよくお読みください。

ClearOne®

AUDIO CONFERENCING PRODUCTS CATALOG

GREAT IDEAS NEED TO BE HEARD

Products Line Up

小会議室・パーソナルユース	小・中会議室向けシステム	中・大会議室向けシステム	アナログ /IP 電話会議システム
対応人数 1-8 人	対応人数 10-15 人	対応人数 20 人〜	対応人数 1-30 人
CHAT50、CHAT150	CHAT ATTACH 150、Converge560/590	ConvergePro、XAPシリーズ	MaxEX、Max IP

ClearOne Technology

○ なぜ ClearOne が選ばれているのか？

1990 年、ClearOne は初のプロフェッショナル音声会議製品を米国市場に投入し、これまで実に 80000 台以上のプロフェッショナル会議システムを販売してきました。ClearOne 製品がこのように会議システムの中で選ばれ愛用されているのは、遠隔会議で発生する様々な問題に対し、豊富な経験と高い技術力を元に開発された製品がその完全な解決策となったからです。現在も世界中のマーケットでユーザー数を増やしており、ClearOne 製品を推奨品として採用しているテレビ会議、WEB 会議のメーカーは数知れません。

○ 発言者の声を見分けノイズ成分だけをキャンセル

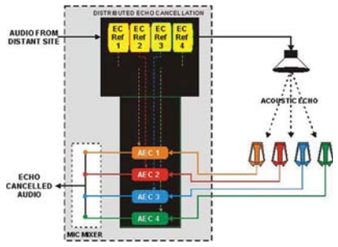
エアコンの音、プロジェクターのファンなど周囲にあるマシンの音。これらを除けば会議室の音声をクリアーに送ることができ、障害がなくなります。ClearOne は “Spectral Content Analysis 技術 ” により発言者の声を見分け、ノイズ成分だけをキャンセルします。

○ 環境の変化に対応

会議室の環境は机のレイアウト、会議に出席する人数など会議毎に変わります。ClearOne 製品はそういった環境の変化に対応するため、常にモニタリングをした上でベストな音声処理をしています。

○ 複数のエコーキャンセラーでエコーをノックアウト！

遠隔会議での一番のトラブルとしてエコーがあげられます。エコーが発生すると話をするのが困難になり、会議がたびたび中断。クレームの原因となります。今や会議システムにエコーキャンセラーは必需品ですが、ClearOne は独自のディストリビュート・エコーキャンセル技術を開発。通常の製品は1製品につき1つのエコーキャンセラーで処理していますが、ClearOneは複数のエコーキャンセラーを用意し、完全なキャンセリングを行います。それが ClearOne のエコーキャンセラーが他の製品より優れている大きな理由です。



○ ファーストマイクを優先し反射音をシャットダウン

会議室に複数のマイクを置くと、発言者の声を複数のマイクが拾ってしまい、壁の反射音などで声がトンネル内のように反響した感じで聞こえてしまいます。ClearOne 製品は発言者の声を一番初めに拾ったマイクを優先的に入力。自動的に不必要な音を取り除き、声が自然に聞こえるように処理します。

○ クリアーエフェクトで自然な音質を提供

電話会議の場合、音の帯域が狭いため発言の内容が聞き取りづらくなる要因となります。ClearOne のクリアーエフェクト機能を使うと、低域と高域の成分を足すことにより元の音声に近い自然な音質で聞くことができます。
(MAX、RAV 製品のみの機能）

小会議室・パーソナルユース向け

パーソナルスピーカーフォン

CHAT50

非常にコンパクトで軽量なスピーカーマイクロフォンです。マイクは 120 度の指向性で、2〜3人の小会議室かパーソナルユースに最適。高音質で明瞭なコミュニケーションを可能にします。ClearOne 独自の高性能エコーキャンセラーを装備し、DSP により PC に負荷をかけません。PC とは USB で接続できるので WEB 会議、Skype などにも最適です。また、専用のアナログケーブルで携帯や固定電話に接続してスピーカーフォンとしてもご利用いただけます。軽量でかさばらず、出張にも大変便利です。

製品ラインナップ

●CHAT50 USB：本体、USB ケーブル

●CHAT50 USB plus：本体、USB ケーブル
アナログケーブル、電源

グループスピーカーフォン

CHAT150

会議室の音声を 360 度全方位でピックアップが可能な、エコーキャンセラー内蔵のスピーカーマイクロフォンです。テーブルのセンターに置いて使用し、内蔵の 3 方向マイクユニットが会議室全体の会話を（半径 2m ほど）ピックアップします。ClearOne 独自のディストリビューテッドエコーキャンセラーを装備しており、Web 会議や電話会議、Skype を使ってのインターネット電話会議といった場面で有効に活用できます。USB により PC との接続も簡単です。

製品ラインナップ

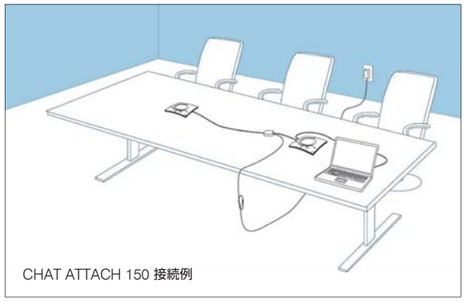
●CHAT150 USB：本体、USB ケーブル

●CHAT150VC：本体、USB ケーブル、アナログケーブル
アナログインターフェース、電源

グループスピーカーフォン

CHAT ATTACH 150

CHAT150 を２台組み合わせたモデルです。集音範囲は CHAT150 よりさらに広く、スピーカーも2つになるので効率よく相手の声を再生することができます。また、2 台のマイクポッドは相互にリンクしてノイズゲート、ノイズキャンセル、First Mic Priority 機能が働き、クリアーな環境を作ります。計６基のエコーキャンセラーが搭載されることになり、低コストながら高性能な会議用ツールとして利用できます。１０〜２０人程度の中会議室での使用に最適です。

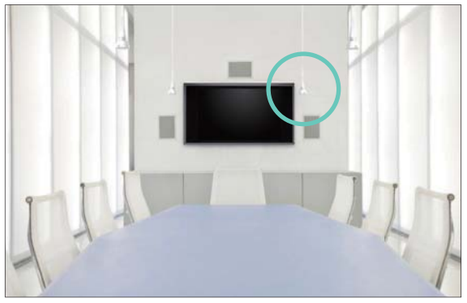


CHAT ATTACH 150 接続例

シーリングマイクロフォン

Ceiling Microphone Array

ClearOne のシーリング・マイクロフォンは、コンパクトなマイクヘッドに３つのカプセルを内蔵。独立した出力を持つため、INTERACT あるいは ConvergePro オートミキサーと接続して、音源の位置に応じた３つのカプセルの最適なバランスを取ることで、ノイズや反響音を最小限に抑えることができます。(エコーキャンセラーは内蔵していません。RJ-45 - XLR キャノン変換ケーブル (910-001-014)、あるいは ConveregePro オートミキサー接続用の RJ-45 - Mini-Pheonix コネクター (910-001-013) 同梱モデルの２種類があります。



小・中会議室向けシステム

FEATURE

1 ローコストかつ高音質

INTERACT シリーズは低価格ながら高音質。特に INTERACT PRO はステレオエコーキャンセルに対応。HD ビデオ会議システムに最適です。

2 USB オーディオインターフェース

インターフェース（INTERACT COM）を使用し、PC の USB ポートと INTERACT を接続、WEB 会議ソフトウェアとの使用に最適です。マイクロソフトコミュニケーター認証モデルは、PC に接続するだけで INTERACT を一緒に使用することができます。（INTERACT AT-OC）

3 フレキシブルなセットアップ

INTERACT AT は、オーディオミキサーと 360 度カバーのマイクロフォン（INTERACT MIC）、あるいはマイク入力ボックス（INTERACT MIC EX）を必要に応じて組み合わせることができ、ユーザーにとって最適なオーディオシステムを構築することが可能です。

カンファレンスシステム

INTERACT PRO

INTERACT PRO はエコーキャンセラー内蔵のオートマチックミキサーです。マイク入力が 8 チャンネル、ライン入力が 2 チャンネル、出力が 8 チャンネルのマトリックスミキサーとしても使用できます。また拡張入力ユニット（INTERACT 8i）により、マイク入力は 16 チャンネルまで拡張することが可能です。エコーキャンセラーはステレオ対応の高品質モデルです。

INTERACT PRO 構成

+ INTERACT PRO　オーディオミキサー

システムの中心となるミキサーで、テレフォンハイブリッドも内蔵。ビデオ、WEB 会議だけでなく、電話回線に接続しての電話会議が可能です。8 マイク入力、2 ライン入力、出力 8 系統のマトリックスミキサーで、各入力にステレオエコーキャンセルを装備しています。

+ INTERACT 8i　拡張入力ユニット

8 マイク入力を装備しており、INTERACT PRO と接続することで 16 マイク入力システムを構成することができます。

カンファレンスシステム

INTERACT AT

INTERACT AT はアプリケーションに応じ、360 度集音マイク（INTERACT MIC）やマイク入力ボックス（INTERACT MIC EX）を組み合わせて接続することができる、カンファレンスオーディオシステムです。ユーザーのニーズに合わせたシンプルな接続で使用したい場合に最適です。USB インターフェース（INTERACT COM）を使用すれば、WEB 会議システム用オーディオシステムとして簡単にセットアップできます。

INTERACT AT 構成

+ INTERACT AT　オーディオミキサー

エコーキャンセラーをはじめ、遠隔会議に有効な機能を備えています。付属のラックマウントキットでラックに収納することが可能です。マイク入力ボックス（INTERACT MIC EX）と 360 度集音マイク（INTERACT MIC）を計 3 台まで接続できます。

+ INTERACT MIC EX　マイク入力ボックス

各ボックスは 3 つの XLR コネクター入力となっており、ミキサーと各ボックス間は標準の RJ-45 ケーブルでデイジーチェーン接続。マイクロフォンの接続をボックスにまとめて、煩雑になりがちなケーブルをすっきりさせることができます。

+ INTERACT MIC　360 度集音マイク

1 台につき 3 つのマイクロフォンを内蔵。全方向の音声をピックアップします。

INTERACT MIC EX

INTERACT MIC

カンファレンスシステム

INTERACT COM & DIALER

INTERACT COM

INTERACT DIALER

INTERACT PRO & AT 共通

+ INTERACT COM　インターフェース

INTERACT を PC と接続するために、USB オーディオインターフェースを内蔵。USB ポートに接続するだけで、WEB 会議のオーディオシステムとして使用可能。ヘッドセットポートは Cisco、Avanya、Nortel などの電話機のヘッドセットポートに接続することができます。

+ INTERACT DIALER　コントローラー

INTERACT シリーズ専用のテーブルトップコントローラーです。

中・大会議室向けシステム

HDConference™

FEATURE

1 拡張性

入出力数に応じて複数の機器をリンクすることが可能です。最大マイク 96 入力、電話回線 16 系統まで拡張できます。

2 オペレーション

エコーキャンセルやノイズキャンセルなどは全て自動的に行われる為、設置後の操作は必要ありません。

3 簡易化されたコントロールソフトウェア

専用ソフトウェア「Console」を使用して設定、調整を行うことができます。オーディオの流れがわかりやすい機能性の優れたソフトウェアです。また、RS-232 ポートを通して外部タッチパネルコントローラーなどでコントロールすることもできます。

4 フレキシブルなラインナップ

ConvergePro8i により、入力のみ拡張が可能（8 マイク、4 ライン入力）。トータル 6 種類のモデルを自由に組み合わせることができます。

5 クオリティのアップグレード

フルバンド（20Hz ～ 22KHz）の高品位エコーキャンセラーです。LAN ポートを内蔵しており、4 つのグループフェーダーチャンネルなど機能がグレードアップしています。

6 プリセット・マクロ

32 のプリセット、255 のマクロ設定をすることができます。AMX、CRESTRON など外部コントロールにも対応します。

プロフェッショナルカンファレンスシステム

Converge Pro

「Converge Pro シリーズ」は世界中で 8 万台以上の実績を持つ XAP シリーズの後継機種です。大会議室（20 人以上）、取締役会議室、トレーニングルーム、講堂、議場、裁判所など大規模かつ複雑なシステムもこの装置だけで対応が可能です。TV会議システムや電話会議、メディアコントローラーとの使用にも最適です。

パワーアンプ内蔵

ConvergeProラインナップ

+ Converge Pro 880
12 In（Mic8）・12 Out/ エコーキャンセラー・DSP 内蔵

+ Converge Pro 8i
12 In（Mic8）拡張用ユニット / エコーキャンセラー・DSP 内蔵

+ Converge Pro 840T
8 In（Mic4）・8 Out/ エコーキャンセラー・DSP 内蔵・電話インターフェース

+ Converge Pro TH20
ConvergePro 用アナログ電話インターフェース

+ Converge Pro 880T
12 In（Mic8）・12 Out/ エコーキャンセラー・DSP 内蔵・電話インターフェース

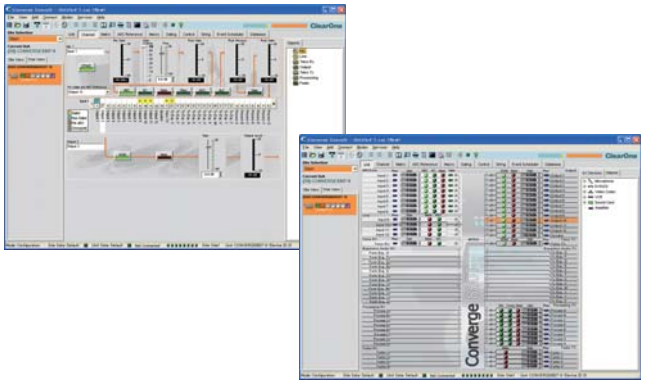
+ Converge SR1212
12 In・12 Out デジタルオートミキサー / エコーキャンセラーなし・DSP 内蔵

製 品	Mic/Line 入力	Line 入力	プロセッサーチャンネル	Faderチャンネル	出力チャンネル	電話ポート	AEC
Converge Pro 880	8	4	8	4	12	0	YES
Converge Pro 8I	8	4	8	4	0	0	YES
Converge Pro 840T	4	4	4	4	9	1	YES
Converge Pro TH20	0	2	0	0	2	1	NO
Converge Pro 880T	8	4	8	4	12	1	YES
Converge SR 1212	8	4	8	4	12	0	NO

+ Converge Pro 880TA/Converge SR1212A
Converge Pro 880T、Converge SR1212 に 35W、4 チャンネルパワーアンプを内蔵したモデルです。室内のフィードバックを軽減する D.A.R.E（Dynamic Automatic Resonance Elimination）を装備しています。

設定ソフトウェア

CONSOLE



設定ソフトウェア

+ Unit 画面
- 全体の入出力の流れが見える
- リストからドラッグするだけで機器を追加。クリックするだけで詳細設定画面が OPEN

+ Channel 画面
- 全てのプロセッシングにアクセス可能。チェックボックスをクリックするだけ！
- 設定はオブジェクトとして登録し、オブジェクトは画面にドラッグするだけで設定を呼出

+ データベース
- 接続する AV 機器のデータベースを作成
- 各設定をオブジェクトとしてデータベースに登録し、データベースから画面にドラッグで呼出

+ マネージメント
- 時間管理によるイベントコントロール
- ネットワーク対応（SNMP）
- メンテナンス情報、ログをメールで送付
- マクロレコーダー（コントロールの流れをマクロ化）